

## 2 / 2 校長講話

昨日、練馬区産業プラザココネリで開催されていた連合書きぞめ展へ行ってきました。どの学校の作品も素晴らしかったです。光が丘夏の雲小学校の代表者の作品も堂々としていてひとときわ輝いて見えました。

さて、明日2月3日は節分です。

節分は「冬」から「春」に変わる日です。実は、昔は大晦日（1年の終わり）だったんですよ。

さて、節分の時にすることは？

そうですね。豆まきです。

豆まきをするときに「鬼は外、福は内」と言って豆をまきますね。そして、年齢の数だけ豆を食べます。私は50個以上食べなければならないので大変です。

では、どうして豆をまくのでしょうか。

調べてみました。

すると、豆には次のような力があると考えられていたそうです。

豆の「ま」は、魔物つまり人間によくないことをする悪いもの

そして、豆の「め」は、滅するつまりほろぼす

豆には、人間に悪いことをするものを滅ぼす力があると考えられているのです。だから、豆を家の外にまき悪い者が入ってこないようにし、豆を食べて体の中の悪いものを滅ぼそうとしていたのです。

毎年、光が丘夏の雲小学校には、給食の時に鬼が来ます。いろんな鬼がきますね。ゴリラの顔をした赤鬼。去年は、レインボウタイツを着た黒鬼でしたね。今年はどうでしょう。

もしもまた今年も来たら、クラスのみんなで「鬼は外 福は内」と声をかけてくださいね。来年のこの時期、鬼さんがこなくなると大変なので、蹴ったり叩いたりするのはやめてくださいね。

節分の日、豆まきのほかにも、最近では恵方巻を食べますね。

どんな意味があるのか調べてみると面白い発見ができるかもしれませんね。